

快適な環境で暮らせるまなびん

市民が快適な生活環境のもと暮らせるよう地域特性を踏まえた社会基盤の整備を進めるとともに交通事故や災害が少ない安全安心な暮らしの確保に努めてまいります。また、循環型社会を形成するため4Rを推進するなど自然環境の保護・保全と環境に配慮した安全で快適なまちづくりに取り組んでまいります。

住環境につきましては、新たに市内建築物の耐震改修の実施に関する目標や優先的に耐震化すべき建築物などを定める耐震改修促進計画を策定してまいります。

公営住宅につきましては、昨年引き続き市営大山団地6棟20戸を建設いたします。

なお、民間借上方式による整備



▲市営大山団地

につきましましては、現在策定中の「既存公営住宅長寿命化計画」をはじめ、経済情勢や公営住宅政策にかかわる制度変更などを踏まえながら市の直接建設手法の採用についても検討してまいります。

また、新たに市営住宅の全戸に火災警報器を設置いたします。

生活道路につきましましては、新たに落石第47号線改良舗装および大山公営住宅関連市道整備に着手するほか、引き続きまちなか歩道整備事業として、本年度は5丁目線を整備いたします。

また、市道改修事業において、未舗装道路の舗装や劣化舗装改修、道路排水整備を計画的に進めてまいります。

河川につきましては、元新1号川の河床捨石、草刈等、市内小川の適正管理を行い、氾濫の防止に努めるほか、渚滑川の整備につきましましては、国の渚滑川水系河川整備計画に基づく事業推進を引き続き要請してまいります。

上水道につきましては、配水管の布設、老朽管の布設替の計画的な整備に努めるとともに、新たに上渚滑簡易水道の導水管老朽化に伴う緊急対応措置として、既存施設を活用した緊急連絡管布設事業に着手し、豊かで良質な水資源の確保と安全な水の供給に努めてま

まいります。

下水道・生活排水処理につきましましては、アクアセンターの脱臭設備、マンホール蓋改築工事など、計画的な整備を進めるとともに、新たに長寿命化計画の策定に着手し、施設設備の効率的更新を図ってまいります。なお、平成22年度から10カ年の整備方針を定める「下水道中期ビジョン」により、健全で持続可能な事業経営を目指してまいります。

また、合併処理浄化槽設置推進事業を拡充し、本年度から単独浄化槽撤去費用につきましても補助対象といたします。

交通安全につきましましては、交通安全運動推進協議会を中心として、関係機関・団体が一体となり、地域全体で交通事故防止に取り組むとともに、まちなか歩道整備事業や計画的な市道維持改修等により、誰もが安心して歩行できる空間づくりを進めてまいります。

また、高齢者世帯への訪問啓発に取り組み、夜光反射材着用運動の推進を図ってまいります。

防災につきましましては、本年度から年次的に避難場所標識を設置するほか、災害図上訓練(DIG)の普及啓発に努めるとともに、本年本市で開催される北海道防災総合訓練を通じて、防災意識の高揚と地域ぐるみでの防災力の向上を目指してまいります。



▲紋別市防災訓練

北浜地区の護岸改良整備を進めるほか、林野庁が進めております元紋別地区の防潮治山工事につきましましては、緩傾斜護岸工事により事業が進められるよう、引き続き国に要請してまいります。

消防・救急につきましましては、救急車積載の半自動体外式除細動器を更新するほか、老朽化した既存消火栓を計画的に更新してまいります。

また、救急救命士の資質向上や医療機関との連携・協力など、救命体制の充実に努めるとともに、AEDなどの市民向け講習会を積極的に開催してまいります。

防犯・消費生活につきましましては、悪質商法や巧妙化する詐欺手段に対応するため、4月から稼働する全国の消費生活相談情報を集約した「パイオネット」を活用し、情報の提供を行うとともに、紋別消費者被害防止ネットワークによる

広報や講習会、出前講座等により、市民周知・啓発と相談体制の充実を図り、地域ぐるみで犯罪のないまちを目指します。

自然環境につきましては、恵み豊かな環境を保全し、市民の貴重な財産として、将来の世代に引き継いでいくため、行政・事業者・市民の権利と責務を明確化し、総合的推進を図る「紋別市環境基本条例」を本年度中に制定し、条例の理念実現に向けた「環境基本計画」の策定準備を進めてまいります。

また、環境衛生につきましては、もんべつ美しいまちづくり推進事業により、美化サポート事業やエコスクール、簡易包装推進PR活動などに引き続き支援してまいります。

公園・緑地につきましては、既存公園の計画的な施設更新を図るため、公園再整備事業に着手し、本年度は紋別公園のトイレ・管理棟の実施設計などを進めてまいります。

また、道立オホーツク流水公園につきましては、平成25年度全面開園を目指し、整備が進められておりますが、紋別市施行エリアの平成23年度供用開始に向け、花のサロンをはじめ、園路、花壇、駐車場などを整備してまいります。



▲道立オホーツク流水公園「あおぞら交流館」(21年11月開園)

くわくわくまじわり続けるまちがほしい

未来を担う子ども達の健やかな成長を支えるため、郷土への誇りと人を思いやるやさしさを持ち、生きる力と生涯にわたって学び続ける意欲を持つ教育を推進するとともに、すべての市民がそれぞれのニーズに応じて、自主的に学習活動やスポーツ活動を楽しみ、地域の個性を生かした豊かな市民文化が創造されるまちづくりに取り組んでまいります。

幼児教育につきましては、ブツクスタート事業により、7ヶ月検診時に本の読み聞かせと絵本の配布を実施しているところでありますが、平成22年度からの後期次世代育成支援計画を踏まえ、家庭教育等の充実強化を図ってまいります。

廃棄物処理につきましては、4市町村の広域による一般廃棄物処理体制の整備を進めているところでありますが、本年度は、敷地造成及び施設の実施設計に着手し、平成24年度中の供用開始を目指してまいります。

このほか、現最終処分場に搬入する一般ごみの監視指導を徹底し、引き続きごみの減量化運動を推進するほか、新たな廃棄物処理体制に応じたごみの分別方法などについて、4市町村による協議を進めてまいります。

す。

義務教育につきましては、上渚滑小学校のポイラー更新を行うとともに、紋別小学校の学校給食設備の更新を図り、児童生徒が快適に学べる教育環境の整備に努めてまいります。

特別支援教育につきましては、対象児童数に応じ、支援員を引き続き小中学校に配置し、きめ細かな教育体制づくりに努めてまいります。

生涯学習につきましては、市民が生涯にわたり希望する学習に取り組めるよう、市民ニーズに応じた市民講座を開設するなど、引き続き多様な生涯学習機会の充実に取り組むとともに、文化会館正面

玄関の自動ドアの改修を行うなど、計画的な施設整備に努めてまいります。

青少年活動につきましては、夏休み子ども水泳交流事業として、中渚滑方面及び沼の上方面から健康プールステアまでの児童無料送迎を引き続き実施し、夏休み期間中の子ども達の安全な居場所づくり、健康づくりの確保に努めてまいります。

芸術・文化につきましては、優れた芸術文化事業の招聘及び市内の芸術文化団体等の育成と普及振興を図るため、紋別市芸術文化機構「ホットランドオホーツク」の活動に支援するとともに、音楽合宿誘致事業として、全国の中学・高校生及び大学生を対象とした「オホーツク紋別音楽セミナー」の開催に支援してまいります。



▲オホーツク音楽セミナー

また、博物館特別展・企画展開催事業として、市民をはじめ、地元に関わりのある芸術家、工芸家